

Program



ヴェルディ「**運命の力**」序曲

ヴェルディ「**トロヴァトーレ**」アンヴィル・コーラス

ヴェルディ「**マクベス**」“さかりのついた雌猫が”（魔女たちの合唱）

ウェーバー「**魔弾の射手**」狩人の合唱

ワーグナー「**ローエングリン**」第3幕への前奏曲～婚礼の合唱

ボロディン「**イーゴリ公**」ポロヴェッツの娘たちの踊り
ダッタン人の踊り

ヴェルディ「**アイーダ**」第1幕への前奏曲、凱旋の合唱

—— 休 憩 ——

プッチーニ「**マノン・レスコー**」間奏曲

プッチーニ「**トゥーランドット**」冒頭～“砥石をまわせ”

【●役人・刑吏の下役 成田 眞 ●カラフ 池本 和憲 ●リュウ 菊地 美奈 ●ティムール 石井 敏郎】

ヴェルディ「**椿姫**」冒頭～乾杯の歌

【●ヴィオレッタ 工藤 志州 ●アルフレード 松永 国和 ●フローラ 百合 道子
●ガストーネ 有銘 哲也 ●侯爵 笹倉 直也 ●男爵 石井 敏郎 ●医師 東 浩市】

J.シュトラウス二世「**こうもり**」序曲
2幕フィナーレ“われら皆兄弟姉妹となりましょう”

【●ファルケ 内藤 裕史】

ソリストは変更の可能性がございます。



内藤 彰 ●指揮
Akira Naito

名古屋大学理学部卒業。在学中より指揮を山田一雄氏に師事する。桐朋学園大学研究科（指揮専攻）にて、小澤征爾氏、秋山和慶氏、尾高忠明氏他に師事し、修了後、（社）山形交響楽団の専属指揮者を3年間務める。

これまでに新日本フィル、東フィル、東響、新星日響、シティ・フィル、九響、名フィル他、日本の多くの主要オーケストラを指揮してきた。シンフォニーはもちろん、オペラ・バレエの分野でも、その音楽性とテクニックは聴衆の心からの共感と、共演者の絶大なる信頼を得ている。

海外では、1991年旧ユーゴスラヴィアを代表するベオグラードフィルハーモニーを指揮し好評を博した。また、1992年には、モスクワ音楽院大ホールにて、モスクワ交響楽団を指揮し、最初のステージから満員の聴衆の5度のカーテンコールを受け、多くの楽員たちからもロシア音楽の魂を日本人から教えられたと絶賛された。1996年5月には、ロシアの国立ヴァローニシユ歌劇場にて、「セビリアの理髪師」を指揮し、絶大なる賞讃を受けた。本年5月には、ペラルーシ国立歌劇場にて「蝶々夫人」を指揮し、その成功により、今後も同歌劇場から定期的な客演が要請されている。

現在、東京ニューシティ管弦楽団、及び、東京合唱協会 音楽監督・常任指揮者。日本指揮者協会幹事。



東京ニューシティ管弦楽団
Tokyo New City Orchestra

東京ニューシティ管弦楽団は、1990年、音楽監督、常任指揮者に内藤彰を擁し設立された。定期演奏会の他、名曲コンサート、協奏曲・オペラ・バレエの伴奏、レコーディングなど幅広く活躍。

特にオペラの分野では評価が高く、二期会、藤原歌劇団の他、レナータ・スコット、アルフレード・クラウス、ヘルマン・プライ、カーティア・リッチャレリ、マリエッラ・デビアー、マリア・キアーラ、渡辺葉子等世界で活躍するオペラ歌手との共演も多く、聴衆や批評家のみならず、世界の著名オーケストラと共演している彼らからも、絶讃の言葉を贈られた。

バレエでは、国内のバレエ団の他、英国バーミンガムロイヤルバレエ団、ロシア国立レニングラードバレエ団等海外からのバレエ団の日本公演でも大変高い評価を得ており、今後も内外のバレエ団の公演がめじろ押しである。

また、桂三枝、三枝成彰、ケント・ギルバート、マリ・クリスティーン、中島啓江等を迎えてのファミリーコンサートも、大変評判が良く、多くの方から親しまれている。

メンバー個人個人の實力はもちろん、それぞれの温かい人間性も共演の指揮者、ソリストから大変高く評価されており、また、一切の無駄を省いた新しいオーケストラの運営方針もユニークな発展を見せており、最近その活動が各方面から注目されている。

平成8年度より、（社）日本クラシック音楽マネジメント協会に加盟し、東京第10番目のオーケストラとして今後の益々充実した活動が期待されている。



東京合唱協会
Tokyo Choral Society

1984年4月、常任指揮者に内藤彰を擁し、結成された。オペラや様々なコンサートでソロ活動をしている声楽家を中心に結成され、これまでに定期演奏会、各地での特別演奏会、ファミリーコンサート、オペレッタ公演、テレビ出演の他、音楽鑑賞教室、NHK学校放送、教育用レコードの録音など、オーソドックスな合唱から華やかなオペラ・ミュージカルまでこなせる迫力あるプロ混声合唱団として親しまれてきた。特に定期演奏会の模様は、「音楽の友」誌でも大きく取り上げられ、NHK-FMやTBS「百万人の音楽」からは特集番組として放送され、話題を呼んだ。

年間ステージ数も100回を越え、東京合唱協会により初演された曲も数十曲を数える。

「ソリスト集団」をキャッチフレーズとし、今回の演奏会でも、ソロの部分も団員が務める。

田中 孝男 ●演技指導

東京芸術大学音楽科卒業。同大学院オペラ科修了。大学院在学中よりオペラ演出に興味を持ち始め、卒業後演奏活動と並行して演出家としての活動を開始する。1995年山形音楽研究会での「アマールと夜の訪問者」（メロッティ作曲）の演出は、その斬新な切り口と大胆な手法が話題となった。現在、東京芸術大学講師。白鷗大学足利高等学校講師。